[A]	<b>  空所に入る適切なものを選びなさい。</b>	
(1)	父はよくネットで買い物をする。	
	My father often ( ) online.	
	① shopped ② will shop ③ shops ④ is shopping	(1)
(2)	その2人は来年結婚する。	
	The couple ( ) married next year.	
	1 have got 2 are getting 3 got 4 will have got	(2)
(3)	友人が電話した時、サラは図書館で勉強していた。	
	Sara ( ) in the library when her friend called her.	
	① studied ② is studying ③ has studied ④ was studying	(3)
	何度か東京に行ったことがある。	
	I ( ) to Tokyo several times.	
	① go ② have been ③ will go ④ went	(4)
	車の代わりに公共交通機関を利用すれば、二酸化炭素の排出の削減に貢献できる。	
	If we ( $$ ) public transportation instead of cars, we can help to reduce $CO_2$ emission	ons.
	① use ② used ③ will use ④ are using	(5)
	英語は国際語として広く使われている。	
	English ( ) as an international language.	
	① use widely ② is widely using ③ is widely used ④ has widely used	(6)
(7)	ブラジルは、その豊かな生物多様性で広く知られている。	
	Brazil ( ) its rich biodiversity.	
	① is widely known ② is widely known as ③ is widely known for ④ is widely known to	
		(7)
[B]	日本語の意味に合うように( )内の語(句)を並べかえなさい。	
	土曜日の午後、私たちはビーチの清掃をしているだろう。	
	( the beach / will / cleaning up / on / we / be ) Saturday afternoon.	
	(8)	
(9)	駅に着いた時、家にスマートフォンを忘れてきたことに気がついた。	
	When I got to the station, I ( had / my smartphone / that / left / realized / I ) at home.	
	(9)	
(10)	)ケンはサッカーがとても上手なので、友達から尊敬されている。	
Ken ( to / his friends / looked / by / up / is ) because he is really good at playing socce		
	(10)	

## 【標準 A】 第1回 [第1章 時制・完了形/第2章 受動態] VQ Insight

## [A] 空所に入る適切なものを選びなさい。

- (1) 正解③ My father often (shops) online.
  - ➡ 1-1 ●「よく…買い物をする」は現在の習慣的・反復的動作なので現在形で表す。主語が My father で 3 人称単数なので、現在形の動詞は shops と-s が付く。
- (2) 正解② The couple (are getting) married next year.
  - ⇒ **6** 未来の事柄について、具体的な準備が進んでいるような場合には現在進行形を使って未来を表す。「結婚する」は get married で、現在進行形は are getting married である。
- (3) 正解④ Sara (was studying) in the library when her friend called her.
  - ➡ **8** ●「友人が電話した時」という過去の時点で「サラが勉強の途中だった」ことを表すので、過去 進行形の was studying が正解。
- (4) 正解② I (have been) to Tokyo several times.
  - ⇒ **13-2** 「~に行ったことがある」という経験を表すには、have been to ~を用いる。several times で「何度か」。
- (5) 正解① If we (use) public transportation instead of cars, we can help to reduce CO<sub>2</sub> emissions.
  - ⇒ **25** if ...「もし…ならば」は条件を表す副詞節。時や条件を表す副詞節の中では、未来の表現の代わりに現在形を用いる。「車の代わりに公共交通機関を利用する」ことは現実的に十分ありえることなので、仮定法過去を表す used は不適。仮定法は本冊 p48~55 で詳しく扱う。
- (6) 正解③ English (is widely used) as an international language.
  - ⇒ **32** use は「を使う」なので、「英語は使われている」は受動態(be 動詞+過去分詞)とする。時間 の幅を持った現在の状況には現在時制を用いる。widely は、この場合は be 動詞の後にくる。
- (7) 正解③ Brazil (is widely known for) its rich biodiversity.
  - ➡ **42-1** 「A で[A のために]知られている」は be known for A で表す。なお, A1 is known as A2 は A1=A2 が成立し,「A1 は A2 として知られている」の意味。Brazil = its rich biodiversity は成立しない。be known to A は「A に知られている」の意味。

## [B] 日本語の意味に合うように( )内の語(句)を並べかえなさい。

- (8) (We will be cleaning up the beach on) Saturday afternoon.
  - ⇒ **10** 主語は「私たちは」, 述語は「ビーチの清掃をしているだろう」。未来の時点(on Saturday afternoon「土曜の午後に」)において, 清掃という動作が進行中であることを表すには, 未来進行形(will be *do*ing)を用いる。「ビーチの清掃をする」は clean up the beach。
- (9) When I got to the station, I (realized that I had left my smartphone) at home.
  - ⇒ **17** ●「家にスマートフォンを忘れた」のは「気がついた」よりも先に起きた出来事。過去に起きた 2 つの出来事を述べるとき、前後関係を明確にするため、先に起こった出来事(「…を忘れた」)を過去完了形(had *done*)にする。「S は~だと気づいた」は S realized that S' V'で表す。
- (10) Ken (is looked up to by his friends) because he is really good at playing soccer.
  - ➡ **36** ●「ケンは友達から尊敬されている」を英語にする。「A を尊敬する」は look up to A。これを を「A は尊敬されている」という受動態にすると、A is looked up to となる。to を削除して はいけない。その後に「友達に」を表す by his friends を続ける。